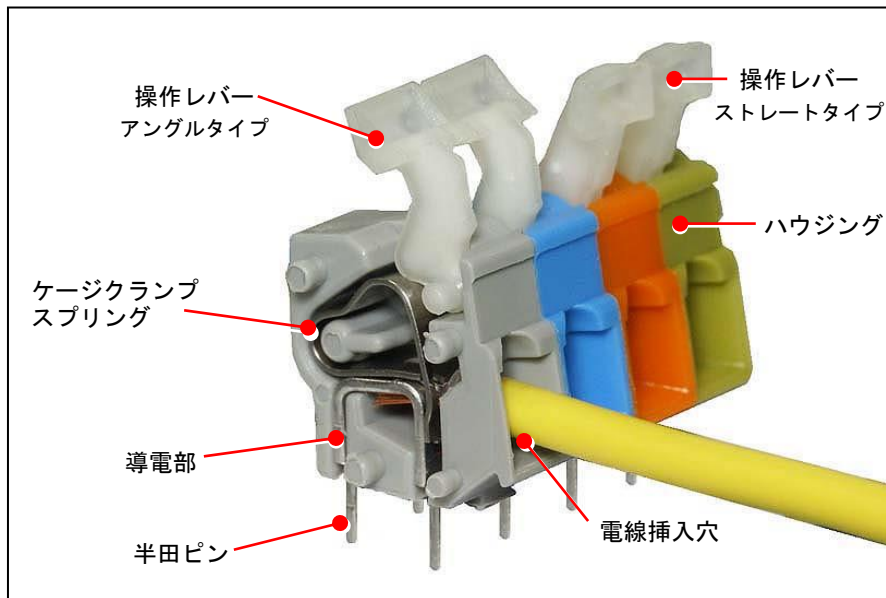


結線作業説明書

プリント基板用端子257シリーズ サイドエントリー(側面結線型)

■構造 端子台の構造及び各部の名称を下図に示す。



(注) 上図は構造をわかりやすく説明する為のものです。製品は分解しないでください！

■仕様

定格電圧：250V(ピン・ピッチ 5/5.08mm) / 400V(ピン・ピッチ 7.5/7.62mm) / 500V(ピン・ピッチ 10/10.16mm)

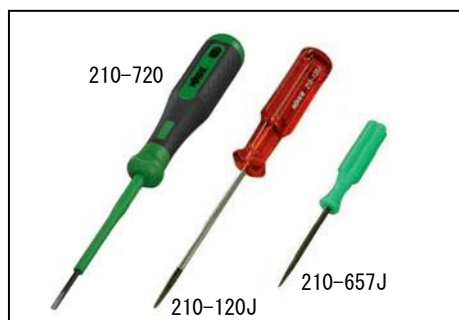
定格電流：16A

適合電線：0.08 ~ 2.5mm² / AWG 28 - 12*

*最大被覆外径：φ4.1mm 以下

■使用工具 必ず正しい工具をご使用ください。

①専用ドライバ (推奨)



210-720..... 標準型(欧州製)

210-120J..... 標準型(欧州製)

210-657J..... ショート型

②ワイヤストリッパ (推奨)

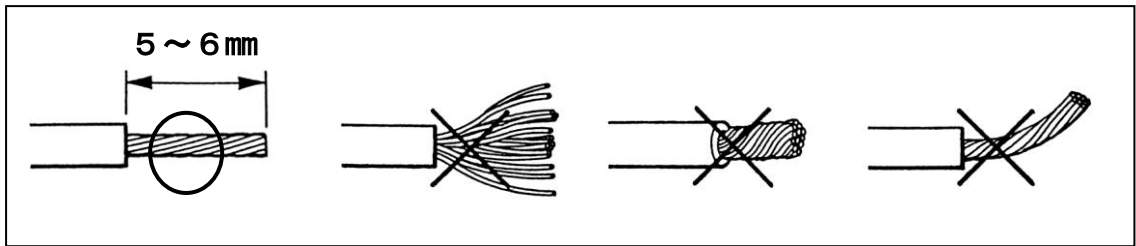


206-1125 (クイックストリッパバリオ)

...電線の切断と皮むきが一台で行えます。

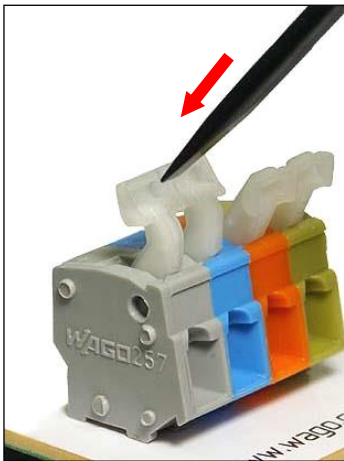
ワイヤストリッパは、むき長さが守れ、電線を傷つけないものをご使用ください。

■電線のむき出し ○必ず規定のむき長さを守ってむき出してください。



■結線作業 ○下図に従って作業してください。

● アングルレバーの場合



①斜め上からドライバを操作レバーのスリットに押し当てます。



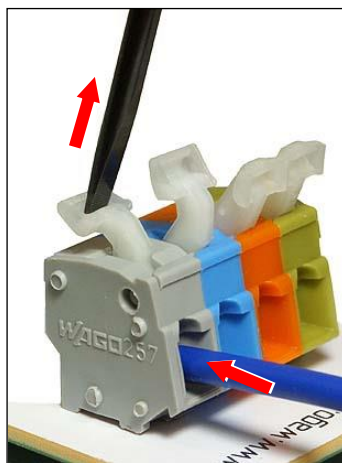
②レバーがハウジングにつきあたるまで押します。

注意：

レバー操作はゆっくり行ってください。
レバーが止まり位置に達したらそれ以上は押さないでください。無理な力を加えると端子台が破損するおそれがあります。



③正しくむき出した電線を電線挿入穴に差込みます。

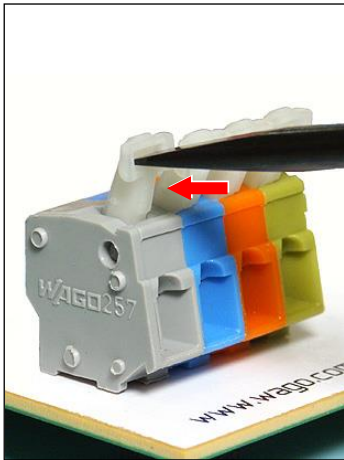


④電線が奥に突き当たるまで差し込んだ後、電線をpushしたままドライバを放してください。



⑤確認のため、電線を軽く引っ張ってください。(強く引っ張らないでください。)

● ストレートレバーの場合



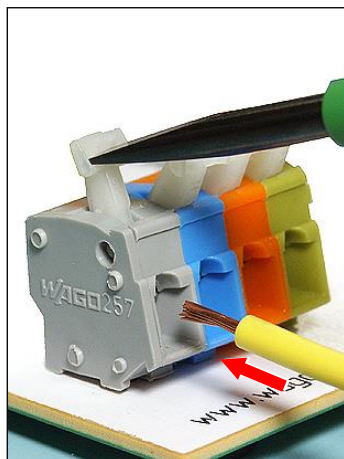
① 水平方向からドライバを操作レバーのスリットに押し当てます。



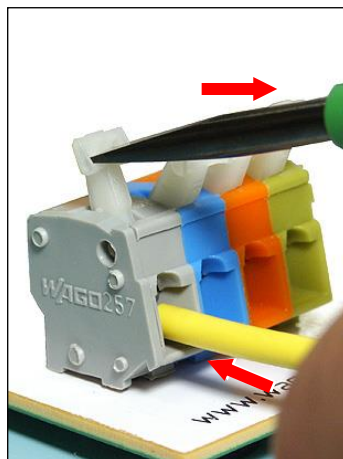
② レバーが止まるまで押します。

注意：

レバー操作はゆっくり行ってください。
レバーが止まり位置に達したらそれ以上は押さないでください。無理な力を加えると端子台が破損するおそれがあります。



③ 正しくむき出した電線を電線挿入穴に差込みます。



④ 電線が奥に突き当たるまで差し込んだ後、電線を押えたままドライバを放してください。



⑤ 確認のため、電線を軽く引っ張ってください。
(強く引っ張らないでください。)

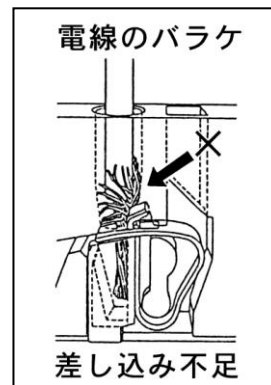
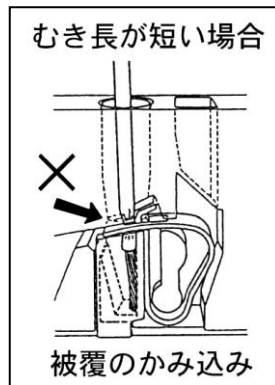
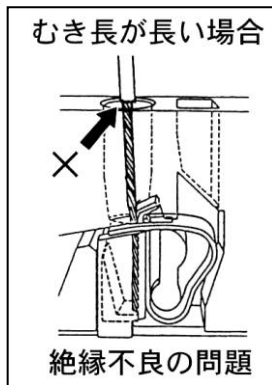
※原則として1つのクランピングユニットには1本の電線を接続してください。
(JIS 9960-1 (IEC 60204-1) 13.1.1 一般要求事項による。)

■ 離線作業 ○ 結線作業と同様にレバーを操作すれば、電線を取り外せます。

■作業上の注意事項

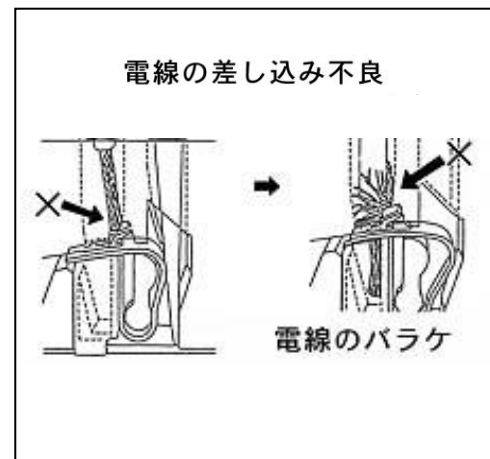
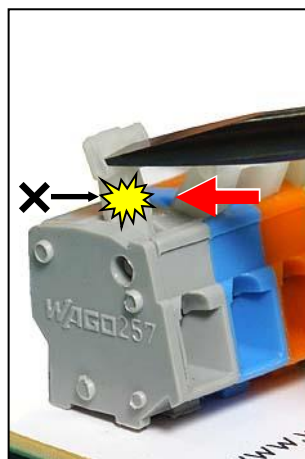
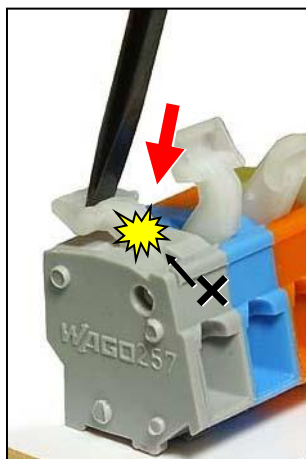
①電線のむき長さは、必ず守ってください。

②電線のバラケに注意してください。



③無理な操作はしないでください。

④電線は正しく挿入してください。



⑤電線被覆のかみ込みに注意してください。

